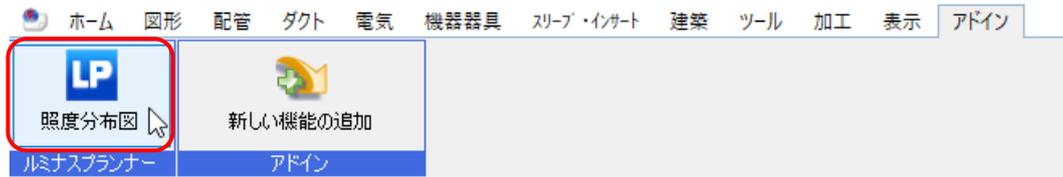


Q 照度分布図を作成したい

A [アドイン]-[照度分布図]コマンドで作成します

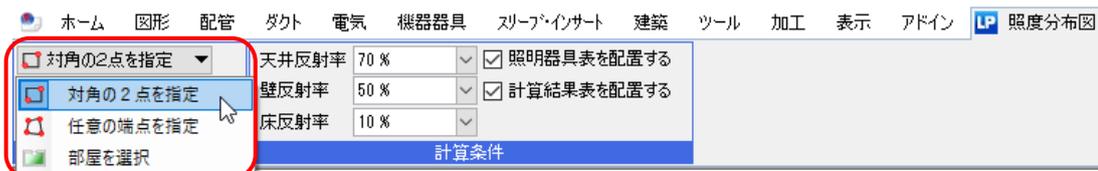
1 [アドイン]タブ-[照度分布図]コマンドを起動します。



●補足説明

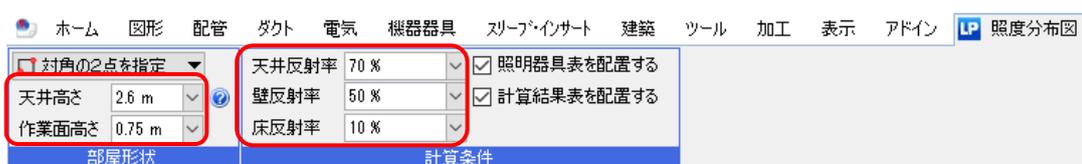
[照度分布図]コマンドは、[アドイン]タブの[新しい機能の追加]から追加できます。

2 照度分布図を作図する範囲の指定方法を選択します。



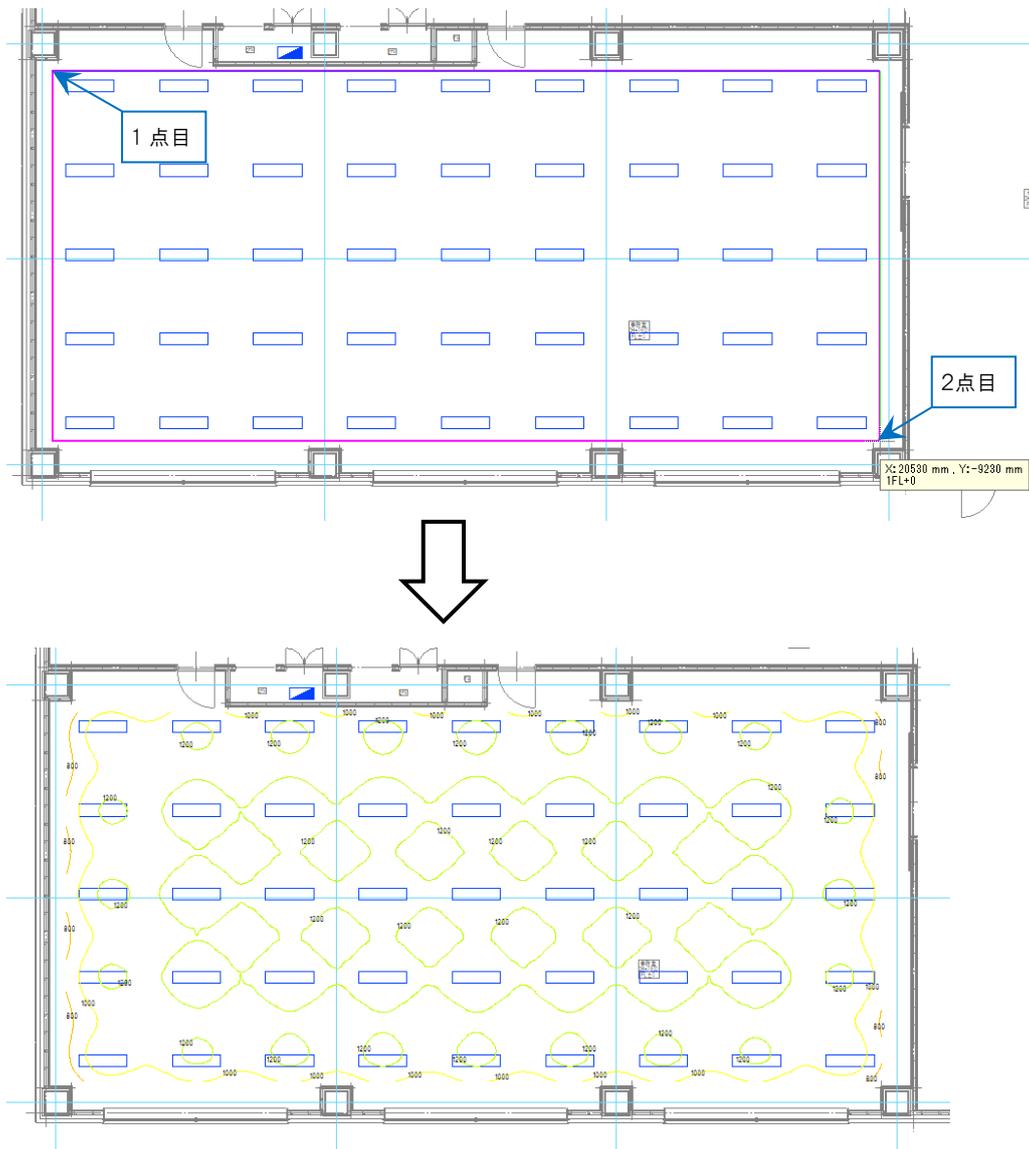
- ・対角の2点を指定-部屋の対角の2点を指定します。
- ・任意の端点を指定-指定した順に頂点を結んで部屋を指定します。
- ・部屋を選択-部屋要素を選択します。部屋は1部屋ずつ計算します。

3 天井高さ、作業面高さ、反射率を設定します。



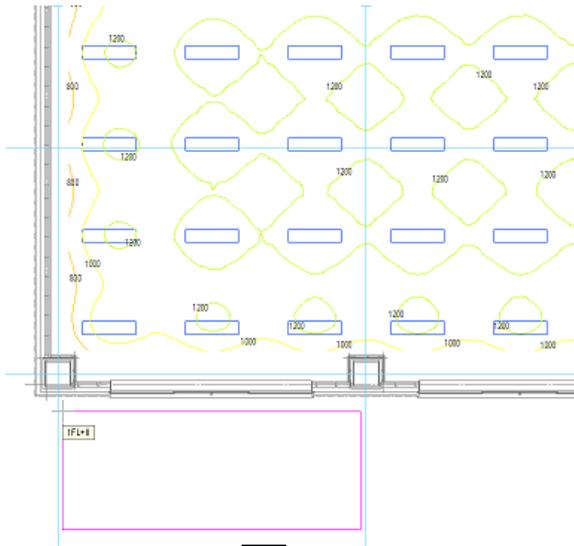
4

図面上で照度分布図を作成する範囲(作図方法が「部屋を選択」の場合は部屋)を指定します。照度分布図が作成されます。



5

[照明器具表を配置する]、[計算結果表を配置する]にチェックを入れた場合は、続けて表の配置位置を指定します。表が作成されます。

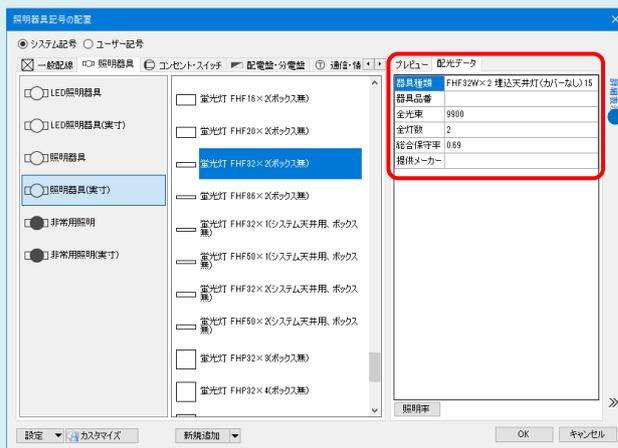


器具品番	
器具種類	FHF32W*2 埋込天井灯(カバーなし)15
ランプ	FHF32W高出力蛍光灯
全光束	9900 lm
保守率	0.69
器具コード	
取付高さ	2.3 m
取付台数	45 台

平均照度	1162 lx
最小照度	633 lx
最大照度	1393 lx
G1 (最小/平均)	0.545
G2 (最小/最大)	0.455

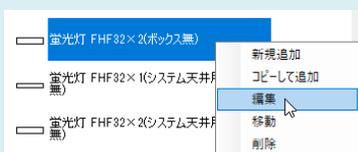
●補足説明

照度分布図は、記号ごとに設定している配光データと高さを基に作成しています。



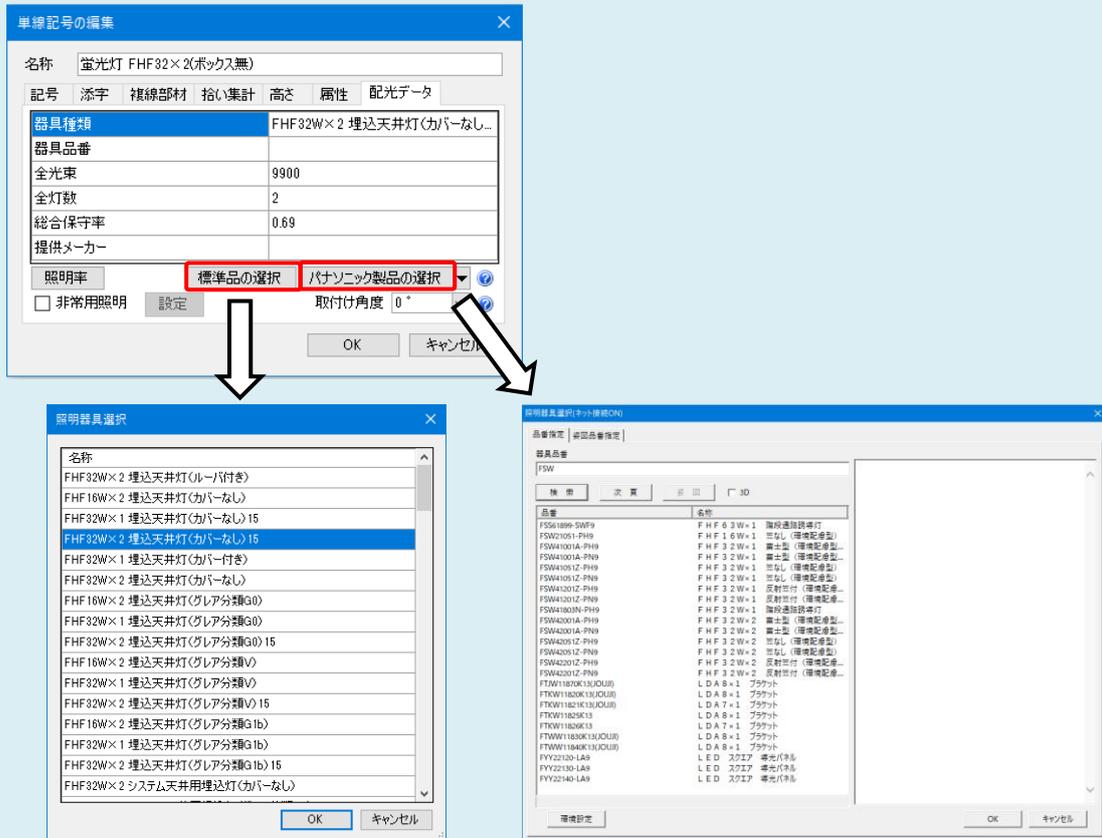
[詳細表示]をクリックすると選択した記号に割り当てられている複線部材のプレビューと配光データを確認することができます。

配光データと高さは、照明器具を選択し、コンテキストメニューから[編集]をクリックすると開く、[単線記号の編集]ダイアログで設定変更が可能です。



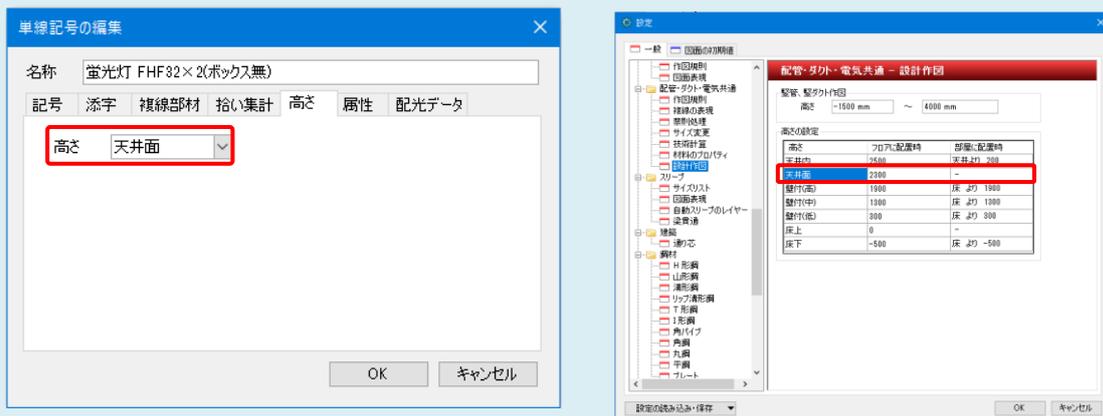
配光データ

照明器具記号の配光データは、[単線記号の編集]ダイアログの[配光データ]タブで設定します。メーカーが特定されていない「標準品」と、パナソニック株式会社エコソリューションズ社が提供する「パナソニック製品」の2種類から選択できます。



高さ

照明器具記号の高さは、[単線記号の編集]ダイアログの[高さ]タブで設定します。(出荷値は「天井面」で設定されています。)[設定]-[一般]タブ-[配管・ダクト・電気共通]-[設計作図]で実際の高さの数値を設定しています。(天井面の高さの出荷値は「2300」で設定されています。)



配置した記号の高さは[プロパティ]の「高さ」の項目で変更可能です。

指定した範囲内に複数の照明器具があり、各々異なるフロアにある場合、一番下のフロアにある照明器具を基準に照度分布図が作成されます。